

○令和元年度事業報告書及び事業実績

1 概要

新たな年号である令和初年度は、新元号、天皇のご即位、さらには次年度に迎える東京オリンピックへという機運にあって、日本経済は引き続き堅調な姿勢を見せていましたが、猛威を振るった自然現象による甚大な被害に加え、「新型コロナウイルス感染症」が発生しました。この感染症は、世界各国に拡大し4月1日段階で177カ国・地域への感染が拡大し、感染者数75万人以上という極めて深刻な状態に至り、一部の国々では医療崩壊という事態にも追い込まれ、人が動けない、物が動かない中で、市民生活や企業・事業者にも大きな影響が出ています。一方、日本国内でも感染者数はクルーズ船乗客を除き2,000人を突破し、7都道府県で100人を上回る感染者数となり、高知県下でも高齢者を中心に感染している状況にあります。

こうした日本社会・経済状況下にあって、私たちの住む土佐市は、本年3月1日現在、人口は26,912人（男性13,080人、女性13,832人）となっており、人口減は変わらず、高齢化も進中、令和元年度におけるシルバー人材センター事業をとりまく状況は、地域の少子高齢化という現象から「人手不足」による要望が多くありますが、他方で、会員不足の現状は否めず、地域要望にしっかりと応える体制を作り上げることが出来ない中で、前記の感染拡大の懸念もあって、第4四半期はしっかりとした事業実績の追い込みが出来なかった結果を残しています。

こうした状況の中でも、私たちは公益目的事業であるシルバー人材センター事業に積極的に取り組んできました。第一義の課題に掲げた「適正就業」については、請負就業・派遣就業のガイドラインにしたがって、作業内容を精査する中で、適正な就業形態へと進んでいます。その一例が「農作業」のうち「収穫作業」や「剪定作業」、家庭の片付けなどで「仕様書で作業内容を明示する。」方法によって就業形態を明らかにすることとしました。また、「安全就業」では、第2四半期から事故発生があり、年度当初に掲げた「事故ゼロ運動」を150日以上継続するに至らず、改めて、次年度にのぞんでいくこととしています。

さらに、全国的に取り組んでいる「会員拡大」への課題については、県連合会受託事業である「高齢者活躍人材確保育成事業」を活用した会員募集広告の集中配布や土佐市広報誌による募集に加え、入会説明会及び入会日を毎月複数にした取組によって、シルバー人材センター事業の周知は図られているものと解しますが、結果的に大きな増強に至っていない状況です。当センター会員の平均年齢は本年4月1日現在「72.1歳」であり、ここでも高齢化は否めない状況です。

このような状況の中、会員総数は前年度末から17人、8%減の196人（年度末現在）で、令和元年度事業実績は、受託事業部門で、延べ就業8,862人（前年度比▲5.5%）、契約金額55,990,719円（同▲0.6%）、派遣事業部門で、契約件数34件（前年度比6.3%）、延べ就業人日は1,810人日（前年度比▲21.5%）、契約金額は13,345,054円（前年度比▲7.2%）、全体事業費実績は、前年度比1.9%、1,344,206円減の69,335,773円の実績となり、前年度の7千万円台の実績を割り込む結果と

なっています。

こうした現状から、次年度において私たちセンターに集う会員のみなさんと事務局が総員工夫のもとに、今一度、原点に立ち返って、地域に必要とされる組織と人づくりを行って、関係する行政機関、企業等との連携を図り、本年度方針に掲げたとおり、「就業先とセンター（会員・事務局）が家族」とし、家族が家族を助ける「土佐市シルバー家」の目標へ向かって、シルバー事業の発展に一丸となって取り組んでいくこととします。

2. 取り組みの内容

- 4月1日 辞令交付式
- 4月1日 平成31年度土佐市シルバー人材センター補助金交付申請書提出
- 4月3日 平成31年度受託事業に係る消費税の取り扱いについて、土佐市総務課管財契約班との協議
- 4月4日 四国銀行一時借入に関する事前協議
- 4月8日 3月分配分金振込手続
- 4月8日 土佐市宿日直業務に関する副市長との事前協議
- 4月11日 県連合前局長退任送別会参加（高知市）
- 4月15日 平成30年度消費税申告額の確定
- 4月15日 四国銀行高岡支店一時借入金実行
- 4月19日 四国銀行高岡支店確保育成事業に係る取引口座の新設
- 4月19日 第1回安全パトロール実施
担当者：津野、西村各理事、田添業務主任
結果等：指示事項特になし
- 4月22日 平成30年度会計決算監査並びに理事の職務執行状況監査
- 4月22日 次年度以降の監査体制について協議実施
- 4月23日 平成31年度理事会（第1回）
- 4月25日 確保育成事業に関し県連合会との事前協議実施
- 4月30日～5月2日
事務局の通常配置による勤務を実施
総会議案書初校校正実施
- 5月7日 四国銀行高岡支店給与振り込み手続
- 5月7日～9日
総会通知書等実務処理
- 5月13日 総会議案書完成品の受け取り（高知市）
- 5月14日 総会議案書封入作業
構内除草作業
- 5月16日 熱中症見舞金制度継続加入手続
- 5月20日 総会盛会祈願（清瀧寺）・10年経過表彰状作成
- 5月24日 総会出欠状況、議決権行使状況の最終確認
令和元年度定時総会の開催
- 5月26日 総会について正副理事長協議
- 5月28日 浜田監事病氣入院

- 6月6日 会員苦情処理
- 6月11日 就業先苦情処理（原因はセンターにあらず）
- 7月18日 令和元年度理事会（第2回）
- 7月25日 高知県連合会事務局長協議

【中澤事務局長】

- ① 県連合会が高知労働局と合同で行っている定期指導について、南国市、四万十町、須崎市・中土佐町の各拠点センターを回ってきた。その中で、須崎市・中土佐町 SJC では、請負 95%、派遣 5%の契約実態のうち、不適正と目される 49 件を指摘したが、その後の拠点に対するフォローが出来ていなかったため、昨日、リストに基づいて個別の状況聴取を行った。
- ② このうち 28 件が農作業関係で、同 SJC 梅原局長らの説明では、「ベテラン会員が初心者会員への指導を行う中で作業に従事している事例もあり、不適正とされる「指揮命令」という行為がないものもある。」であるが、そのことを証する契約書、仕様書による記載書も不備の状況がみられた。
- ③ 県連合会の前事務局長の指導は、「農作業関係は指揮命令がある可能性が高く、その場合は派遣契約による就業。」との指導がなされていたが、同行した高知労働局の需給調整指導官によれば、「農作業の中でも指揮命令がなければ請負でも十分可能、ただし、契約仕様書でそのことを証すること。」との指導があった。一方、公共関係の契約書・仕様書は整理されているが、一般請負についても同様に整理しておくようにとの指導がなされた。
- ④ これらの指導の内容・結果については、9月に予定する県下事務局長会で報告する予定だが、同 SJC 梅原局長から「土佐市 SJC が積極的に農作業の派遣切り替えを実施しているため、今回の指導結果を早めに土佐市に伝えておくことが適当。」とあったので、本日の訪問となった。

【協議】

- ① 県連合会・高知労働局の指導は、「農作業すべてが派遣対象」ではなく、発注者との間で、ガイドラインに基づく指揮命令を含む諸条件により「請負・派遣」を区分する基本は何ら変わりなく、他の作業分野においても同様である。
- ② 請負とする場合においては、ガイドライン条件に見合う契約仕様書が作成され、現地においても合致することにより、とりわけ農作業分野等で不適正と目される就業の撤廃につながるもの。
- ③ 県連合会は、今後、拠点センターと協力し、机上指導をふまえた現場指導も積極的に行なって適正就業体制を確立していく。

- 7月29日 構内一斉清掃作業の実施 会員・理事会・事務局の共同作業
- 8月8日 北原クリーンセンター 波介川除草作業に関する要望書並びに見積書の提出
- 8月9日 四国銀行貸付担当の協議 大型契約による配分金支払準備資金の一時借入関係書類の提示

- 8月16日 派遣先（森企画）賃金及び派遣手数料率についての協議
- 8月19日 公用車両の一括保険加入協議（※一時的に負担増となることから加入に応じないこととした。）
- 8月20日 安全パトロールの実施
- 8月22日 土佐市地域支え合いネットワーク会議
- 8月28日 業務監査の実施
- 8月28日 土佐市総務課 人事担当協議（産休中の給与支給及び社会保険料の適用・不適用について）
- 8月29日 高齢者活躍人材確保育成事業技能講習（清掃講習）実施に向けた講師との事前協議
- 8月30日 当センター業務・会計・給与ソフト配信の新星工業との協議
導入ソフトの一部変更・旧パソコンの新規賃借等
- 9月2日 会員就業結果の不備による苦情処理（再作業により補填済み）
土佐市波介川草刈り委託業務契約書手交

○期 間 9/3～11/29
 ○契約額 7,848,770 円(うち消費税相当額 581,390 円)

- 9月3日 会員就業予定先の状況チェック（高知市内）
- 9月3日 波介川草刈り作業にかかる施工管理業務委託契約締結

○期 間 9/3～11/29
 ○契約額 648,000 円(うち消費税相当額 48,000 円)

- 9月9日 市道除草作業先への不法投棄にかかる協議立ち会い
- 9月12日～13日
清掃講習会 受講者（一般）3名
- 9月14日 事故処理
- 9月20日 令和元年度理事会(第3回)
- 9月24日 佐川・越知・日高シルバー人材センター事務局調査
- 9月26日 生姜収穫作業にかかる配分金協議（土佐市永野）
- 9月26日～27日
元年度第2回高知県連合会事務局長会議（香南市）

【特記事項】

○適正就業について

- ① 県連合会では、前年度まで、全シ協や高知労働局等に確認しないで拠点センターに回答していた事例があり、土佐清水市に対しては全く逆の指導がなされていた状況にあり、中澤事務局長から謝意が示された。今後において、疑義・不明瞭な点については、関係機関に照会を行うなど適正な運営に期する。
- ② 各拠点センターにおいては、引き続き、依頼内容について適正な判断に基づいた契約方法による就業に期する。

9月30日 波介川草刈り委託業務にかかる請負変更契約締結

- 変更の内容 消費税法の改正に伴う消費税額の変更
- 契約額 増減額 145,348 円
- 変更後の請負額 7,994,118 円(うち消費税相当額 726,738 円)

9月30日 波介川草刈り作業にかかる施工管理業務委託契約締結

- 変更の内容 消費税法の改正に伴う消費税額の変更
- 契約額 増減額 12,000 円
- 契約額 660,000 円(うち消費税相当額 60,000 円)

10月8日 波介川草刈り作業課題の局内協議

10月16日 土佐市地域支え合いネットワーク会議

10月18日 波介川草刈り作業にかかる台風洪水による流失状況のチェック

10月19日 同上、補填作業区域チェック

10月21日 土佐市建設業協会会長協議 波介川草刈り作業の進捗状況等

10月24日 北原クリーンセンター 波介川草刈り作業流失報告

10月25日 波介川草刈り作業中間検査 (土佐市 尾崎検査員)

10月28日 会員就業結果の不備による苦情処理 (再作業により補填済み)

10月31日 波介川草刈り作業苦情処理 流失区域への可燃物搬入について

11月7日 波介川草刈り作業 焼却作業開始立ち会い

11月7日 四国銀行高岡支店 一時借入金申し込み

11月11日 第4回シルバー文化祭準備作業

11月13日 ホームページ改編協議

11月13日 高知労働局派遣セミナー (田添主任)

11月13日 会員就業状況にかかる苦情処理

11月21日 四国ブロックシルバー人材センター担当者会

11月26日 波介川草刈り委託業務 完成検査

土佐市 尾崎検査員 合格・引き渡し・請求済み

11月27日 高知県連合会 元年度安全就業研修会 (山中・西村理事、田添主任)

12月3日 見積積算基準単価改正にかかる局内協議

12月5日～7日

派遣元責任者講習 福岡市 (継続=田添主任)

12月10日 理事長協議 (当面の運営について)

12月16日 構内環境整備活動の実施 会員・事務局

12月27日 終業式 (理事長)

1月6日 始業式

1月4日 シルバー農場文旦収穫

1月7日 事務局会議

1月22日 令和元年度県下拠点センター業務担当者研修会に係る県連合事前協議

1月23日 高知県連合第3回事務局長会議

【特記事項】

1. 同一労働同一賃金については、①派遣先均等・均衡方式、②労使

協定方式あり、①の派遣先均等・均衡方式を採用するのはシルバーのみ。この方式は、派遣先の情報の提出を受け、賃金の交渉・契約締結というもの。

派遣先比較労働者情報は、①「職務内容」と「職務内容及び配置の変更範囲」が同じ通常の労働者、②「職務内容」が同じ通常の労働者、③「職務内容」または「責任の程度」が同じ通常の労働者、④「職務内容及び配置の変更範囲」が同じ通常の労働者、⑤①から④に相当するパート・有期雇用労働者、⑥派遣労働者と同一の職務に従事させるために新たに通常の労働者を雇い入れたと仮定した場合における当該労働者のいずれかを選定する。

2. 定期指導について、令和元年度実施分では経理事務関係の指導は6センターのうち安芸市の帳簿所在不明1件、適正就業関係は6センター全てで月10日以上就業、ローテーションでの対応を求められている。当センターに対する定期指導は令和2年度中の予定。

3. 高齢者活躍人材確保育成事業について、令和元年度の技能講習会は全体7講習、35名定員で39名参加、講習修了後入会者の就業率は100%であった。さらに、チラシ等の周知広報活動によって入会した会員の就業率の目標を30%としていたところわずかに上回る32.1%となったとの報告あり。

また、2年度では職種の転換を希望する会員、昨年度未就業の会員の講習会参加が可能。

4. 業務担当者研修会について、2月17日から19日のいずれかを予定、開催場所は当センター。開催時間、協議議題について説明をし、事前に中澤事務局長より労働局需給調整官が同席予定。

- 1月24日 安芸シルバー人材センターとの疑義照会処理
- 1月27日 環境パトロール1月定例会
- 1月29日 県法務課主催「公益法人研修会」出務

【特記事項】

1. 公益法人の役員選出時について、法人法及び認定法に規定される「欠格要件に該当しない旨の書類」の欠落している法人が見受けられることから、特に本件について指導がなされ、法人が取得すべき書類の様式が別添資料のとおり示された。
2. 当センターでは、3年前の立ち入り検査において、当該様式の検査を受けたが、今回の様式の一部に該当すべき記載がないことから、本年改選予定の役員については、様式を精査して整備を行うこととしたい。
3. この欠格要件については、役員候補者から宣誓書や確認書を提示させるが、その内容について、例えば刑事事件等への該当照会が警察・検察庁・裁判所等に対し不可となるため、候補者との間での精査が重要となる。

4. 特に、公益法人であるための透明性が確保された運営を行うべきであって、役員の要件について、新聞報道にもみられるように、公益法人側に問題がなくとも就任役員が他団体に関与し問題となったケースもあるため、十分な注意が必要とされている。
5. また、公益認定審査会の立ち入り検査については、事業報告等で確認できない部分の確認であって検査の意義を理解されたいとのこと。検査は、毎年度、法務課が同行するわけではなく、同行した場合の指摘部分については、その場での講評を行うとともに、所管課を通じて改善等の報告をいただくルールとしている。
6. そのほか、公益法人が定期的に提出を必要とする書類、また事業の内容変更の如何によっては変更の許可・届出を要する場合について、事例を示して注意喚起がなされた。

- 1月30日 令和元年度理事会（第4回）
- 2月4日 戸波地区生姜収穫作業について事前協議
- 2月6日 センターホームページ更新作業研修実施
講師：いの町森清仁氏
- 2月10日 安全就業パトロール実施
担当者：西村理事・西原会員・関事業推進員
結果等：指示事項特になし
- 2月13日 高知県支援センター訪問 職員管理について
- 2月14日 事務局会議

1. 県下業務担当者研修会への対応について
 - 会場 蓮池コミュニティーセンター・当センター会議室
 - 県下公益・社団センターへの案内
2. 鎌田井筋清掃作業の準備等について
3. 派遣契約と請負契約仕様書について
4. 組織的な事務手続の遵守について
5. 3月及び4月の各種手続等の日程について

2月18日～19日

令和元年度県下拠点センター業務担当者研修会の開催

○会場：土佐市立蓮池コミュニティーセンター

○参加：33名

センター名等	出席
高知労働局	高齢者対策担当官・需給調整指導官2
高知県連合会	シルバー事業推進員
高知市	課長・主事・補助員
佐川越知日高広域	事務局次長・業務課長・主事
いの町	課長・主任
須崎市・中土佐町	次長・中土佐主任・局員
香南市	事務局長・業務担当

土佐清水市	業務担当
四万十町	次長
室戸市	業務担当
嶺北	事務局長
四万十市	事務局長・事務員
香美市	主事
南国市	事務局長・事務局次長
宿毛市	主事
安芸市	事務局長・事務局員 2
仁淀川町	事務員
土佐市	事務局長・業務主任・事業推進員

- 2月21日 安全適正就業勉強会
 ○課題：新型コロナウイルス対策、事故ゼロ運動、シルバー加入保険、県内事故発生状況、特殊詐欺、見守り支援活動、互助会活動、配分金
 ○講師：事務局長
 ○参加：20名
- 2月27日 令和元年度文旦剪定講習会実施
 ○会場：センター文旦圃場
 ○講師：元波介農協営農指導員 宮川勝之進氏
 ○参加：7名
- 3月4日 書面決議提案書送致
 ○3/16 招集予定の令和元年度理事会(第5回)付議事件について、新型コロナウイルス感染症対策により、書面決議方式に変更
- 3月5日～6日 鎌田井筋清掃業務
- 3月6日 土佐市生涯学習課契約変更協議
- 3月10日 事務局会議

1. 令和2年度業務受注・契約等体制について
 - 受注票の入力及び発注確認
 - 受注票・作業完了報告書・請求書控の一括整理
2. 新規作業照会の検討
 - (有)土佐料理森澤＝仕出し弁当配送業務
 - パチンコ店「ディーボ」＝開店前清掃
 - (株)ハヤシ商事＝ポケットティッシュ詰め込み作業
3. その他について

- 3月13日 書面決議承認による議事録作成(理事長)
- 3月23日 令和2年度事業計画書及び令和2年度予算届け出(高知県知事)
- 3月31日 令和元年度事業閉鎖

3. 定時総会の開催

1) 開催日：5月24日(金)13:30～

2) 議案・表決の状況等

○会員総数・有効数等の表示

区分	総数	有効数の内訳		
		本人出席	委任状	書面決議
男性会員	146	37	0	73
女性会員	62	13	0	38
合計	208	50	0	111

○議事の結果(表決)

議案	案件名	承認数			非承認数	結果
		出席	書面	計		
第1号	平成30年度事業報告の承認について	50	110	160	1	原案を承認
第2号	平成30年度収支決算及び監査報告の承認について	50	110	160	1	原案を承認
第3号	定款の変更について	50	110	160	1	原案を承認

4. 理事会の開催結果

1) 平成31年度理事会(第1回)

○開催日：4月23日(火)13:30～

○議案・表決の状況等

番号	案件名	表決の状況
----	-----	-------

		結 果	賛成	反対
報告第1号	職務執行状況の報告について(理事長)	原案報告のとおり承認した	8	0
報告第2号	職務執行状況の報告について(常務理事)	原案報告のとおり承認した	8	0
報告第3号	改元にともなう元号による年表示の取り扱いについて	原案報告のとおり承認した	8	0
議案第1号	平成30年度事業実績の承認について	原案のとおり承認した	8	0
議案第2号	平成30年度収支決算及び決算監査等の承認について	原案のとおり承認した	8	0
議案第3号	平成31年度公益社団法人土佐市シルバー人材センター総会の提出議案及び報告議案について	原案のとおり承認した	8	0

2) 令和元年度理事会(第2回)

○開催日：7月18日(木)13:30～

○議案・表決の状況等

区 分	案 件 名	表決の状況		
		結 果	賛成	反対
報告第1号	職務執行状況の報告について(理事長)	原案報告のとおり承認した	9	0
報告第2号	職務執行状況の報告について(常務理事)	原案報告のとおり承認した	9	0
報告第3号	第2四半期以降の事業計画について	原案報告のとおり承認した	9	0
議案第1号	専決処分の承認について	原案報告のとおり承認した	9	0

3) 令和元年度理事会(第3回)

○開催日：9月20日(金)14:00～

○議案・表決の状況等

番 号	案 件 名	表決の状況		
		結 果	賛成	反対

報告第1号	会員の入会について	原案報告のとおり承認した	10	0
報告第2号	8月期までの事業実績について	原案報告のとおり承認した	10	0
報告第3号	事故報告について	原案報告のとおり承認した	10	0
報告第4号	消費税率改定に関する取り扱いについて	原案報告のとおり承認した	10	0

4) 令和元年度理事会(第4回)

○開催日：1月30日

○議案・表決の状況等

番号	案件名	表決の状況		
		結果	賛成	反対
報告第1号	令和元年度第2～3四半期にかかる職務執行状況の報告について(理事長)	原案報告のとおり承認した	7	0
報告第2号	令和元年度第2～3四半期にかかる職務執行状況の報告について(常務理事)	原案報告のとおり承認した	7	0
議案第1号	公益社団法人土佐市シルバー人材センター職員就業規則の一部改正について	原案のとおり承認した	7	0
議案第2号	公益社団法人土佐市シルバー人材センター職員給与規程の一部改正について	原案の一部を訂正のうえ承認した	7	0
議案第3号	公益社団法人土佐市シルバー人材センターの期間を定めて雇用する職員給与規程の一部改正について	原案の一部を訂正のうえ承認した	7	0
議案第4号	公益社団法人土佐市シルバー人材センター安全適正就業基準の制定について	原案のとおり承認した	7	0

5) 令和元年度理事会(第5回) ※書面決議により実施

○書面決議提案日：3月4日(水)

○書面決議とした事由：新型コロナウイルス感染症予防のため

○書面決議により理事会の決議があったみなされた日：3月13日（金）

○書面決議に付された提案事項

ア. 議案第1号 令和元年度収支補正予算（第二次）の専決処分の承認について

イ. 議案第2号 令和2年度定時総会の招集について

ウ. 議案第3号 令和2年度事業計画の承認について

エ. 議案第4号 令和2年度収支予算の承認について

オ. 議案第5号 事務局長の任用について

カ. 議案第6号 事業推進員の任用について

■提案事項に対する当センター定款規定に基づく監事の異議の状況

区 分	異議有り	異議無し
議案第1号	0	2
議案第2号	0	2
議案第2号	0	2
議案第2号	0	2
議案第2号	0	2
議案第2号	0	2

■提案事項に対する理事の承認・非承認の結果

区 分	承認する	承認しない
議案第1号	11	0
議案第2号	11	0
議案第2号	11	0
議案第2号	11	0
議案第2号	11	0
議案第2号	11	0

5. 事業実績数値

① 公益社団法人土佐市シルバー人材センターの業績推移

■表-1 会員数、受注件数、契約金額等の状況

年 度	会員数 (人)	受注延件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人)	契約金額 (円)	前年比 (%)	就業率 (%)
10	61	78	-	-	5,866,717	-	-

11	107	247	85	2,445	11,547,255	196.8	79.4
12	115	277	85	3,173	14,363,715	124.4	73.9
13	136	394	102	4,260	22,868,451	159.2	75.0
14	175	617	125	5,969	32,325,761	141.4	71.4
15	187	733	144	6,475	37,431,829	115.8	77.0
16	164	754	127	6,445	39,713,937	106.1	77.4
17	135	850	117	6,823	36,879,523	92.9	86.7
18	140	926	124	8,233	42,819,160	116.1	88.6
19	135	962	118	8,004	43,617,395	101.9	87.4
20	153	1,090	142	8,213	46,075,102	105.6	92.8
21	179	1,276	168	9,718	55,315,369	120.1	93.9
22	197	1,546	170	10,631	57,001,358	103.0	86.3
23	219	1,763	191	11,269	59,792,479	104.9	87.2
24	207	1,665	180	11,287	59,329,106	99.2	87.0
25	201	1,660	160	11,470	56,373,581	95.0	79.6
26	193	1,712	150	11,004	56,978,415	101.1	77.7
27	199	1,384	148	9,397	48,997,623	86.0	74.3
		6	2	982	6,402,759	-	-
		1,390	150	10,379	55,400,382	97.2	75.4
28	203	1,429	152	10,296	52,587,076	107.3	74.8
		7	2	1,792	9,112,076	142.3	-
		1,608	154	12,088	61,699,152	111.4	75.9
29	212	1,196	147	9,316	55,659,468	105.8	69.3
		16	2	1,815	9,643,549	105.8	-
		1,212	149	11,131	65,303,017	105.8	70.3
30	213	1,189	152	9,378	56,301,811	101.2	65.8
		32	4	2,307	14,378,168	149.1	-
		1,221	156	11,685	70,679,979	108.2	73.2
元	196	1,169	150	8,862	55,990,719	99.4	65.7
		34	21	1,810	13,345,054	92.8	-
		1,203	171	10,672	69,335,773	98.1	87.2

■表-2 令和元年度末の年齢別会員登録状況 (単位：人、%)

区 分	男 性	女 性	合 計	構 成 比
60歳未満	0	0	0	0.0
60歳～64歳	9	3	12	6.1
65歳～69歳	37	7	44	22.5
70歳～74歳	55	14	69	35.2

75歳～79歳	28	23	51	26.0
80歳以上	10	10	20	10.2
合計	139	57	196	100.0

■表-3 月別入会・退会の状況

(単位：人)

区 分	入 会			退 会			在会員数		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
前年度末	149		149	64		64	149	64	213
平成31年4月	2	0	2	1	0	1	150	64	214
令和元年5月	2	0	2	10	4	14	142	60	202
令和元年6月	0	1	1	1	0	1	141	61	202
令和元年7月	0	0	0	2	0	2	139	61	200
令和元年8月	2	1	3	0	1	1	141	61	202
令和元年9月	1	0	1	0	0	0	142	61	203
令和元年10月	2	1	3	0	0	0	144	62	206
令和元年11月	0	0	0	1	0	1	143	62	205
令和元年12月	2	0	2	0	0	0	145	62	207
令和2年1月	0	0	0	0	0	0	145	62	207
令和2年2月	1	0	1	3	1	4	143	61	204
令和2年3月	0	0	0	4	4	8	139	57	196
合計	12	3	15	22	10	32	139	57	196

② 令和元年度中の事故等(非就業含む)の発生状況

発生月	区 分	作業内容	事 故 状 況	措 置
元年7月	就業中	文旦収穫	文旦収穫コンテナ搬送時に右肩腱の断裂	入院
2年2月	就業中	文旦収穫	文旦収穫中に落下し左足首靭帯損傷	通院
2年3月	就業中	除草作業	墓地公園除草後、帰路時に転倒、顎に裂傷	通院

③ 令和元年度 補助金等精算額調書

(単位：円)

区 分	本年度	前年度	比較
経常収益 A	77,869,789	78,399,019	▲ 529,230
受託事業収益	55,990,719	56,301,811	▲ 311,092
受取補助金等	20,078,000	20,080,000	▲ 2,000
内訳 国庫補助金	10,039,000	10,039,000	0

	市補助金	10,039,000	10,041,000	▲ 2,000
	その他収益	1,801,070	2,017,208	▲ 216,138
経常費用 B		78,239,107	77,887,361	351,746
	支払配分金	43,637,508	44,056,836	▲ 419,328
	支払材料費	5,111,066	4,876,332	234,734
	人件費	20,355,552	19,588,336	767,216
	その他の費用	9,134,981	9,365,857	▲ 230,876
当期経常増減額 A-B		▲ 369,318	511,658	▲ 880,976

※ 人件費には、事業推進員として雇用する嘱託職員の賃金、法定福利費等を含む。